

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	教職員メンタルヘルス対策推進事業費						予算主管課	教育総務課	
	事業概要	産業保健スタッフを増員し、教職員へのメンタルヘルスの面談機会を増強するとともに、いつでもどこでも気軽に自己の心の健康状態の把握や改善に取り組むことができるツールを導入することで、メンタルヘルス不調の未然防止等を強化し、教職員の離職防止と確保を図る。							始期	2024	
									終期	2026	
	K P I	教員の精神疾患による病気休職者数									
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	人	目標値	59 人	目標値	56 人	目標値	53 人
		実績値	62 人	実績値	66 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	9,301 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円	決算額	7,887 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 R7.12.20頃判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	<p>多忙な教職員の離職・休職の予防は喫緊の課題であるとともに、多角的な対応が求められるため、今後もあらゆる機会を捉えて、産業保健スタッフとAIシステムが連動するメンタルヘルス対策の制度周知や活用を働きかけることにより、KPI目標達成を目指す必要があることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。</p>								

2	当初	事項	教員確保対策強化事業費						予算主管課	義務教育課	
	事業概要	全国から優秀な教員候補者を確保し、継続して本県教育において活躍できるよう奨学金返還支援制度を構築するとともに、教員採用選考試験の受験資格を3回生にも拡大するほか、講師等候補者の掘り起こしのための研修会を実施し、本県教育の質の向上を図る。							始期		
									終期		
	K P I	教員採用選考試験採用倍率（小学校教員）									
		KPI種別	上がるが良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	2.2 倍	目標値	2.4 倍	目標値	2.5 倍	目標値	2.6 倍
		実績値	2.1 倍	実績値	2 倍	実績値	1.6 倍	実績値	倍	実績値	倍
		ストック/フロー	フロー	達成率	90.9 %	達成率	66.7 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	5,462 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円	決算額	2,487 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 昨年度より採用予定者数を30名増やしたことが要因であると考える。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	<p>目標値は下回っているが、令和6年度に事業を開始しており今後改善が見込まれるため、予算の見直しは想定していない。</p>								